

皮膚・被毛疾患に罹患した高齢犬に対する 還元型CoQ10による皮膚症状や生活状態の改善

表1. 還元型 CoQ10 の給与量

体重	給与量
10 kg 未満	50 mg(カプセル1粒)
10~20 kg	100 mg(カプセル2粒)
20 kg 以上	150 mg(カプセル3粒)

【試験方法】

- 試験デザイン：オープンラベル
- 対象：高齢イヌ 56頭
※皮膚・被毛疾患に罹患している飼育犬
- 食品：3ヶ月間給与
還元型CoQ10カプセル（50mg/粒）を体重に合わせ1～3粒（表1）
- 評価：スコアリング（皮膚・被毛の症状、涙やけ、涎やけ、活動性、および食欲）

【結果】

皮膚・被毛の状態、涙やけおよび活動性は、還元型CoQ10給与1ヶ月から3ヶ月までのいずれの検査期でも、また、涎やけや食欲は給与2および3ヶ月の検査期で、摂取前と比べて有意に改善した。（表2）

表2. 還元型 CoQ10 を給与した症例の総合評価

評価項目	還元型 CoQ10 給与群(n=56, 7~18歳齢)			
	給与前	1カ月後	2カ月後	3カ月後
皮膚の状態 [※]	4.02±0.15	3.18±0.15 *	2.98±0.16 *	2.88±0.17 *
涙やけ [※]	3.04±0.17	2.63±0.14 *	2.38±0.14 *	2.27±0.13 *
涎やけ [※]	2.41±0.16	2.20±0.13	2.05±0.12 *	1.93±0.12 *
被毛の状態 [※]	3.79±0.17	2.93±0.16 *	2.63±0.15 *	2.30±0.17 *
活動性 [※]	3.16±0.18	2.63±0.15 *	2.41±0.14 *	2.27±0.16 *
食欲 [※]	2.23±0.17	2.02±0.14	1.84±0.12 *	1.79±0.14 *
体重(kg)	7.38±0.77	7.35±0.77	7.09±0.76	7.34±0.76

※スコア 5：非常に気になる、4：気になる、3：普通、2：よい、1：非常によい

*有意差あり：p<0.05(Bonferroni 法, 給与前と比較)

（山手寛嗣ら, CAP, 2019, 1月号:1148-120 より作成）

還元型CoQ10給与で涎やけや脱毛が改善した代表例



図4. 症例4

- a : 還元型 CoQ10 給与前
 a-1 : 下顎のべたつきや涎やけが認められた。
 a-2 : 腹部の脱毛が認められた。
 b : 給与後 30 日目
 b-1 : 下顎のべたつきや涎やけの軽減が認められた。
 b-2 : 腹部の脱毛の軽減が認められた。
 c : 給与後 90 日目
 c-1 : 下顎のべたつきや涎やけが顕著に改善した。
 c-2 : 腹部の顕著な発毛が認められた。



図5. 症例5

- a : 還元型 CoQ10 給与前
 a-1 : 膿皮症による腹部の脱毛が認められた。
 a-2 : 破線で囲んだ部分に膿皮症による脱毛が認められた。
 b : 給与後 30 日目
 b-1 : 腹部の発毛が認められた。
 b-2 : 破線で囲んだ部分に発毛が認められた。
 c : 給与後 90 日目
 c-1 : 腹部の顕著な発毛が認められた。
 c-2 : 破線で囲んだ部分に顕著な発毛が認められた。